

ボランティアコーディネーター養成講座 (基礎編)

一日でわかるボランティアコーディネーションの基礎! 明日から実践したくなる入門講座

「ボランティアコーディネーションって?」「ボランティアを受け入れるってどうすること?」「新しく担当になったけど、何からはじめていいのかが分からない。」そんな疑問に答えます。様々な分野で活動するボランティアコーディネーター(ボランティア担当職員)を対象に、ボランティアコーディネーション・ボランティアマネジメントの基礎的な理念から具体的な実践のノウハウまで、講義や演習を交えて学びます。

◎日時：平成22年7月2日(金)10:00~17:00(受付9:30より)

◎会場：東北公益文科大学 中研修室1 (酒田市飯森山3-5-1)

◎対象：福祉・保健・医療施設、社会福祉協議会、NPO、社会教育施設、文化芸術施設、小・中・高等学校、大学、短大等の教育機関、企業や労働組合、国・自治体、NPO支援センターなど、さまざまな組織においてボランティアの担当をしているスタッフ

◎内容：1. ボランティアとボランティアコーディネーション概論
2. コースに分かれて
A. 施設・団体におけるボランティアコーディネーション
B. 中間支援組織におけるボランティアコーディネーション

◎講師：筒井のり子氏(龍谷大学教授・日本ボランティアコーディネーター協会理事)
後藤麻理子氏(日本ボランティアコーディネーター協会理事・事務局長)

◎定員：30人(先着順)

◎参加費：3,000円(当日受付でお支払いください)

◎主催：特定非営利活動法人 ぼらんたす

◎後援：山形県教育委員会、山形県社会福祉協議会、鶴岡市社会福祉協議会
酒田市社会福祉協議会

◎申し込み期間・方法 申込〆切：6月21日(月)

参加申込書をFAXかメールで下記までお送り下さい。先着順に受付いたします。受講できる方には、後日、受講票(会場案内図)をお送りいたします。定員を超えてお断りする場合には、FAX等でご連絡いたします。

◎申し込み・お問合せ先


特定非営利活動法人 ぼらんたす

997-1121 鶴岡市大山字砂押 203 番地8

TEL：080-6019-5300 FAX：0235-33-2036

E-mail：info@voluntas-npo.com <http://voluntas-npo.com/>



 本講座は、赤い羽根共同募金の配分を受けて実施します。

◆プログラム

9:30	受付	
10:00	あいさつ・オリエンテーション	
10:10	ボランティアとボランティアコーディネーション概論 （講師：筒井のり子氏） ○ボランティアって何？ ○ボランティアコーディネーターの必要性 ○ボランティアコーディネーションの目的と価値 コーディネーターに大切なボランティアの概念を整理してみましょう。ボランティアが社会でいきいきと活動するために欠かせないコーディネーションの基本的な考え方を学び、ボランティアコーディネーションの枠組みと重要性を理解します。	
12:00	昼食休憩	
*午後は、（Aコース）と（Bコース）のいずれかに分かれます。		
13:00	（Aコース）（担当：筒井のり子氏） ◎施設・団体におけるボランティアコーディネーション（ボランティアマネジメント） <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアマネジメントとは何か ・ボランティアマネジメントのプロセス ・魅力的なプログラムとは 他 <p>さまざまな施設・団体でボランティア受け入れを担当するスタッフは、組織の中でどのような役割を担うべきなのでしょう。また組織としてどのような体制を整える必要があるのでしょうか。これだけは押さえておきたいポイントを中心に、ボランティア受け入れの基礎を学びます。</p>	（Bコース）（担当：後藤麻理子氏） ◎中間支援組織（ボランティアセンター等）におけるボランティアコーディネーション <ul style="list-style-type: none"> ・中間支援とは何か ・ボランティア活動支援の機能と役割 ・ケーススタディ 他 <p>ボランティアセンターや市民活動支援センターなど中間支援型といわれる組織の機能、組織におけるボランティアコーディネーターの役割と業務の基礎について学びます。講義のほかに事例をもとにしたグループワークなど参加型の学習形式を取り入れた研修を行います。</p>
17:00	終了	

◆講師

筒井のり子氏

龍谷大学社会学部教授。1983年、関西学院大学院社会学研究科博士課程前期課程修了。院生の頃から、大阪ボランティア協会の非常勤スタッフとして、大阪府寝屋川市において地域福祉を推進する市民活動団体の事務局を7年間担当。その後、いくつかの大学を経て1999年より現職場。日本ボランティアコーディネーター協会2004年～2007年度まで代表理事を務めた。大阪ボランティア協会理事、日本NPOセンター評議員、大阪府社会福祉審議会委員、滋賀県公益認定等委員会委員など。著書に「ボランティア・コーディネーター～その理論と実際」（大阪ボランティア協会）「コミュニティソーシャルワーク」（ミネルヴァ書房）「市民社会の創造とボランティアコーディネーション」（筒井書房・共著）など。

後藤麻理子氏

日本ボランティアコーディネーター協会理事・事務局長。公立女子短期大学非常勤講師。東京都社会福祉協議会に入職後、高齢者の職業・生活相談、東京ボランティアセンターにおける相談・情報活動・企業の社会貢献活動推進・地区ボランティア活動推進等を担当し、その後2年間北区ボランティアセンターに出向し、ボランティア相談、地域のボランティア活動推進、地域福祉活動計画などの策定に携わった。2000年度より東京都福祉人材センター研修室統括主任として社会福祉事業の経営者・職員に対する研修セミナーの企画・運営に携わる。2005年4月より現職。著書に『ボランティアコーディネーターマニュアル』、『ボランティアコーディネーター基本指針』（日本ボランティアコーディネーター協会・共同執筆）

